

がんばる! にちなんびと

日南オールスターズ

ながお

しゅんや

OB 長尾

駿弥さん(米子東高校硬式野球部)



プロフィール

平成14年 日南町に生まれる

小学3年生のときに日南オールスターズに入団。

平成30年 米子東高校に入学

秋季鳥取県大会で準優勝。秋季中国地区大会でも準優勝し、23年ぶりに「第91回選抜高校野球大会」(平成31年3月23日開幕)の出場が決まった。長尾さんは、主に捕手として出場。キャッチングと送球の正確さが強みで、打っても5番を任された。

現在は、米子市内で下宿生活をしながら学校生活を送っている。

野球を始めたきっかけは

きっかけは、野球をしていた兄たちとのキャッチボールでした。3年生のときに日南オールスターズに入団し、本格的に野球を始め、小学校のときから、今と同じ捕手をしていました。オールスターズの団員が減っているのは聞いていて、寂しく思っています。

選手として見て欲しいところは

自分は捕手なので、まずはキャッチングを見てもらいたいです。バッティングでもチームに貢献できる打撃ができるように頑張るので、バッティングも見てもらえたらと思っています。

甲子園出場が決まった

出場が決まったときは素直に嬉しかったです。23年ぶりという歳月は、正直ピンと来ないですが、地域の方が喜んでくださり、嬉しかったです。

日南町に帰ったときも、たくさん声をかけてくださり、甲子園に出ることへの反応の大きさに驚いています。

甲子園での意気込みは

一番は、自分の成長した姿を地域の方、今までお世話になった方に見せたいです。それが、チームの勝ちにも繋がれば良いと思います。

チームとしては、校歌を歌うことが目標です。紙本監督には「どことやっても負ける要素はない。」と言われていました。監督の言葉を信じて戦いますので、応援よろしくお願いします。

日南オールスターズ北垣監督にお話を聞きました

■現在の活動について

現在、生徒は6年生が4人、2年生が2人です。郡の日野ユナイテッドスターズは20人弱で活動しています。

練習は、平日は各町のチームで行い、週末に合同で練習をしています。近年は子どもの減少などの影響で、日南町や日野郡だけでなく全体的に野球をする子どもが減ってきています。

■練習は厳しい

練習は厳しいし、きついと思います。勝利至上主義ではないですが、負けから何か学ぶには、まずは勝ちを知ることが必要だと思います。

生徒は中学校、高校と野球を続けるとは限りません。いろんなスポーツに進んだとしても、やっていけるようにトレーニングをするように気を配っています。

■OBの長尾さんが甲子園に出場

長尾さんはもともとセンスがあり、3拍子そろった選手で、黙々と練習をこなし努力をする子どもでした。今の6年生は学年が離れているので、あまり関わりは少なかったですが、一緒にやっていたし、甲子園に応援に行くことにしています。

■今回がきっかけになれば

今後、劇的に部員数が増えるとは、正直思いません。

しかし、今回長尾さんが甲子園に出ることがひとつのきっかけになってほしいです。部員は随時募集しているので、興味のある方はお問い合わせください。



日南オールスターズ

平成21年小学校統合にあわせ現在のチームが誕生。町内唯一の野球スポーツ少年団として活動してきたが、部員の減少により現在は日野郡合同チーム「日野ユナイテッドスターズ」として活動し、県内外の大会で活躍している。

【平成30年度に出場した上位大会】

第15回中国ろつきん杯学童軟式野球選手権大会

阿波おどりカップ全国学童軟式野球大会2018

第25回記念西日本学童軟式野球大会

問 町教育委員会

TEL 82-1118

